



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月11日

上場会社名 株式会社チノ一 上場取引所 東
 コード番号 6850 URL http://www.chino.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荻谷嵩夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部長兼社長室長 (氏名) 齊藤卿是 TEL 03-3956-2115
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

百万円未満切捨て

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	8,321	8.1	37	—	120	583.7	57	△3.2
26年3月期第2四半期	7,696	△0.5	△89	—	17	129.1	59	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 311百万円 (112.5%) 26年3月期第2四半期 146百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	6.75	—
26年3月期第2四半期	7.05	—

(注) 当社は平成26年8月1日を効力発生日として、普通株式5株を1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	23,437	14,090	56.4	1,543.43
26年3月期	22,346	13,945	58.7	1,538.19

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 13,210百万円 26年3月期 13,120百万円

※当社は平成26年8月1日付を効力発生日として、普通株式5株を1株の割合で株式併合を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産金額を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

当社は平成26年8月1日を効力発生日として、普通株式5株を1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、平成27年3月期の配当の状況につきましては当該株式併合を考慮した金額を記載しております。

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	7.2	540	47.9	720	26.6	440	31.7	51.50

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

当社は平成26年8月1日を効力発生日として、普通株式5株を1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い平成27年3月期通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式併合を考慮して算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有
(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	9,560,116株	26年3月期	9,560,116株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	1,000,706株	26年3月期	1,030,204株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	8,543,956株	26年3月期2Q	8,479,112株

※当社は平成26年8月1日付を効力発生日として、普通株式5株を1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び業績予想について)

当社は、平成26年6月27日開催の第76回定時株主総会において、単元株式数の変更及び株式併合について承認可決され、平成26年8月1日を効力発生日として、単元株式数を1,000株から100株に変更し、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	11
(1) 生産実績	11
(2) 受注実績	11
(3) 販売実績	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動により一時的な落ち込みも見られましたが、企業収益や雇用情勢の改善を背景に緩やかな回復基調を辿り、設備投資につきましても第2四半期に入り増加傾向となりました。

この様な状況のなかで当社は、国内においては新たな事業の中核と位置付ける山形事業所の増床工事が完了、また、藤岡事業所においては開発棟の増設を完了して、機器の開発部門を配置し、同時に前橋営業所を同棟1階に移動させて、高崎営業所として新たなスタートを切りました。なお、山形事業所には、表面実装、成形などの新規設備も導入し、生産力の増強を図りました。

一方、海外においてはインド、韓国、中国等において地産地消を進めるべく、人材を派遣し生産体制の整備と現地生産品目の拡充の指導を行って、生産・販売・校正・アフターサービスと一貫した体制の構築に注力いたしました。

当第2四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高は8,321百万円(前年同四半期比8.1%増)となりました。利益面につきましては営業利益37百万円(前年同四半期は営業損失89百万円)、経常利益120百万円(前年同四半期比583.7%増)、四半期純利益57百万円(前年同四半期比3.2%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①計測制御機器

売上高は3,432百万円(前年同四半期比5.8%増)、セグメント利益(営業利益)は744百万円(前年同四半期比31.5%増)であります。

②計装システム

売上高は2,656百万円(前年同四半期比18.2%増)、セグメント損失(営業損失)は4百万円(前年同四半期営業利益2百万円)であります。

③センサ

売上高は1,869百万円(前年同四半期比7.7%増)、セグメント利益(営業利益)は171百万円(前年同四半期比83.0%増)であります。

④その他

修理・サービス等の売上高は362百万円(前年同四半期比22.8%減)で、セグメント利益(営業利益)は36百万円(前年同四半期比47.3%減)であります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,090百万円増加し、23,437百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ50百万円減少し、14,396百万円となりました。主な増減は、たな卸資産の増加718百万円、受取手形及び売掛金の減少474百万円及び有価証券の減少300百万円であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1,140百万円増加し、9,040百万円となりました。主な増減は有形固定資産は1,214百万円増加、無形固定資産は96百万円増加及び投資その他の資産169百万円減少であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて945百万円増加し、9,346百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ1,332百万円増加し、6,923百万円となりました。主な要因は支払手形及び買掛金の増加368百万円、短期借入金の増加339百万円等であります。

固定負債は、長期借入金の減少等があり前連結会計年度末に比べ387百万円減少し2,422百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ145百万円増加し、14,090百万円となりました。主な要因はその他包括利益累計額合計の増加175百万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月13日に公表いたしました平成27年3月期の業績予想を修正しております。詳細は、平成26年11月11日に公表しております「平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績値との差異及び通期連結業績予想数値の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の算定方法を変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が195百万円減少し、利益剰余金が125百万円増加しております。また、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響額は軽微であります。

（従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱いの適用）

「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 平成25年12月25日）を第1四半期連結会計期間より適用しております。

なお、当実務対応報告適用初年度の期首より前に締結された信託契約に係わる会計処理につきましては、従来採用していた方法を継続しており、当実務対応報告の適用による四半期連結財務諸表への影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,236,117	2,938,057
受取手形及び売掛金	5,555,966	5,081,226
有価証券	300,752	—
商品及び製品	1,518,340	1,842,636
仕掛品	1,234,799	1,572,815
原材料及び貯蔵品	1,937,456	1,993,633
その他	685,387	988,655
貸倒引当金	△21,713	△20,164
流動資産合計	14,447,107	14,396,860
固定資産		
有形固定資産	4,139,464	5,353,604
無形固定資産		
のれん	162,168	146,999
その他	704,953	816,265
無形固定資産合計	867,122	963,265
投資その他の資産		
その他	2,892,820	2,723,383
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	2,892,816	2,723,380
固定資産合計	7,899,403	9,040,250
資産合計	22,346,510	23,437,110
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,726,330	3,095,180
短期借入金	1,238,521	1,578,100
未払法人税等	131,576	51,757
賞与引当金	465,313	463,504
役員賞与引当金	20,000	—
その他	1,009,283	1,735,024
流動負債合計	5,591,025	6,923,566
固定負債		
長期借入金	525,000	450,000
退職給付に係る負債	1,820,386	1,574,869
役員退職慰労引当金	234,407	176,708
その他	230,349	221,415
固定負債合計	2,810,143	2,422,992
負債合計	8,401,169	9,346,559

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,292,027	4,292,027
資本剰余金	4,072,140	4,072,140
利益剰余金	6,387,724	6,267,883
自己株式	△1,523,652	△1,488,949
株主資本合計	13,228,240	13,143,102
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	98,857	169,297
為替換算調整勘定	24,067	102,197
退職給付に係る調整累計額	△230,544	△203,755
その他の包括利益累計額合計	△107,619	67,739
少数株主持分	824,719	879,709
純資産合計	13,945,341	14,090,550
負債純資産合計	22,346,510	23,437,110

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 （四半期連結損益計算書）
 （第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）
売上高	7,696,628	8,321,402
売上原価	5,431,446	5,830,491
売上総利益	2,265,182	2,490,911
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	920,209	939,490
賞与引当金繰入額	186,424	180,831
退職給付費用	78,103	69,781
役員退職慰労引当金繰入額	29,632	30,101
研究開発費	223,765	262,995
その他	916,773	970,079
販売費及び一般管理費合計	2,354,908	2,453,278
営業利益又は営業損失（△）	△89,726	37,632
営業外収益		
受取利息	15,001	13,755
受取配当金	11,055	15,355
為替差益	63,992	21,994
売電収入	14,877	23,817
その他	26,639	34,367
営業外収益合計	131,566	109,288
営業外費用		
支払利息	8,093	6,912
金融関係手数料	7,916	7,592
為替差損	—	—
その他	8,201	11,888
営業外費用合計	24,211	26,392
経常利益	17,628	120,528
特別利益		
投資有価証券売却益	108,537	9,592
固定資産売却益	20	62
特別利益合計	108,557	9,655
特別損失		
固定資産処分損	3,680	18,180
投資有価証券売却損	4,900	—
特別損失合計	8,580	18,180
税金等調整前四半期純利益	117,605	112,003
法人税等	51,046	34,116
少数株主損益調整前四半期純利益	66,558	77,886
少数株主利益	6,945	20,175
四半期純利益	59,613	57,710

（四半期連結包括利益計算書）
 （第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	66,558	77,886
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,778	70,440
為替換算調整勘定	83,781	136,313
退職給付に係る調整額	—	26,788
その他の包括利益合計	80,003	233,541
四半期包括利益	146,562	311,428
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	95,157	233,069
少数株主に係る四半期包括利益	51,404	78,358

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	117,605	112,003
減価償却費	342,072	346,771
のれん償却額	15,169	15,169
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△43	△1,549
受取利息及び受取配当金	△26,056	△29,110
支払利息	8,093	6,912
投資有価証券売却損益 (△は益)	△103,636	△9,592
売上債権の増減額 (△は増加)	1,103,575	1,209,792
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△289,100	△669,516
仕入債務の増減額 (△は減少)	△680,815	205,378
その他	20,168	△261,997
小計	507,033	924,260
利息及び配当金の受取額	26,698	29,807
利息の支払額	△8,093	△6,912
法人税等の支払額	△182,586	△126,502
営業活動によるキャッシュ・フロー	343,052	820,652
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△176,628	△1,418,155
無形固定資産の取得による支出	△185,062	△176,038
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△746,738	△13,871
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	717,961	508,814
保険積立金の積立による支出	△44,602	△39,086
保険積立金の払戻による収入	25,866	—
その他	△81,530	△10,980
投資活動によるキャッシュ・フロー	△490,733	△1,149,318
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△12,000	262,412
長期借入れによる収入	600,000	—
長期借入金の返済による支出	△79,668	—
自己株式の取得による支出	△2,260	△3,245
自己株式の売却による収入	44,687	37,948
配当金の支払額	△298,582	△298,548
少数株主への配当金の支払額	△24,300	△22,611
財務活動によるキャッシュ・フロー	227,875	△24,044
現金及び現金同等物に係る換算差額	27,225	54,649
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	107,419	△298,060
現金及び現金同等物の期首残高	3,611,386	3,226,117
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	17,242	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,736,048	2,928,057

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自平成25年4月1日至平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	計測制御 機器	計装 システム	センサ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,243,818	2,246,665	1,736,394	7,226,877	469,750	7,696,628
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,243,818	2,246,665	1,736,394	7,226,877	469,750	7,696,628
セグメント利益	566,520	2,163	93,534	662,217	70,052	732,270

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、修理・サービス等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	662,217
「その他」の区分の利益	70,052
全社費用（注）	△821,997
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△89,726

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	計測制御 機器	計装 システム	センサ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,432,451	2,656,578	1,869,795	7,958,826	362,576	8,321,402
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,432,451	2,656,578	1,869,795	7,958,826	362,576	8,321,402
セグメント利益	744,805	△4,806	171,134	911,133	36,907	948,040

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、修理・サービス等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	911,133
「その他」の区分の利益	36,907
全社費用(注)	△910,408
四半期連結損益計算書の営業利益	37,632

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 補足情報

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	3,565,866	+0.0
計装システム	3,238,195	+79.7
センサ	1,661,679	+19.2
その他	132,214	△23.9
合計	8,597,955	+24.0

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 金額は、見込販売価額で示してあります。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	3,440,509	+6.9	323,865	△22.0
計装システム	3,578,606	+27.5	2,891,707	+31.3
センサ	2,010,596	+14.7	591,105	+49.2
その他	377,959	△24.3	106,582	+22.5
合計	9,407,671	+13.6	3,913,260	+26.2

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	3,432,451	+5.8
計装システム	2,656,578	+18.2
センサ	1,869,795	+7.7
その他	362,576	△22.8
合計	8,321,402	+8.1

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。